

JARL
倉敷クラブ報

第231号 2000年12月9日(土)



JARL登録 倉敷クラブ（登録番号 31-1-1）

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 若林広征 (JH4GNE)

〒710-0814 倉敷市石見町2-30 ☎086-425-3355

目 次

は じ め に	J H 4 G N E	1
AWARD VIEWS	J A 4 X Z R	2
電話の常識（37）	J A 4 K I	3
会員増強キャンペーン 2001へご協力		4
2001年度版JARL会員局名録の件		5
CQ local	J H 4 E O V	6
新年会のご案内	J G 4 B C G	6

次回定例MEETINGのお知らせ

日 時: 平成13年2月10日(土) 18時30分~20時30分

場 所: 市内白楽町 倉敷商工会議所 (駐車場有り)

[当日 入口の案内板にて会場をご確認下さい]

次回以降の定例MEETING予定期日: 4/14、6/9、8/11

倉敷クラブ管理のレピーター局

J R 4 W H 439.76MHz (運用責任者: J H 4 E O O)

J P 4 Y C K 1292.58MHz (運用責任者: J A 4 A X M)

倉敷クラブ役員

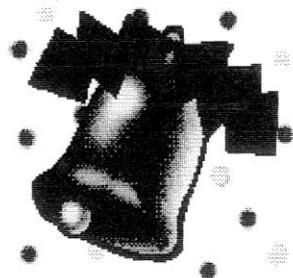
会長(代表者)	J H 4 G N E	アワード担当	J A 4 X Z R
副 会 長	J I 4 G A U	クラブ報担当	J A 4 Y U
庶 务 担 当	J H 4 E O V	クラブ報担当	J A 4 A J B
会 計 担 当	J H 4 D D G	養成講習担当	J A 4 K I
会 計 監 査	J H 4 E O O	養成講習担当	J A 4 Y U
ミーティング担当	J R 4 B X K	養成講習担当	J H 4 E O V
ミーティング担当	J G 4 B C G		

クラブ報の原稿は奇数月末までになるべく早めにお送りください
なお、1ページ分の大きさは表紙の外枠の寸法内に収めてください
クラブ報担当: JA4YU, JA4AJB

クラブ報の配布はミーティングにご出席者各位お持ち帰りを原則としておりますので、ミーティング欠席の場合には代理で受け取られる方へご依頼下されますようお願いします。

はじめに

d e J H 4 G N E



早いもので今年もカレンダーが残り1枚になってしまいました。ほんのこの前に1年の目標を考えたばかりのように思えるのですが皆さん是如何でしょうか。

私は思った事の半分も出来ていないように思います。どうも残りは来年回しでしょうか。

今年はクラブでパソコンの勉強会(?)を

始めましたが、どうも最近はパソコンが大流行のようです。アマチュア無線のログ1つをとってもパソコンで管理をするといろんな面で情報が取り出しやすくなりアワードの申請などに役立ちますし、無線機とパソコンを繋ぐ事により運用周

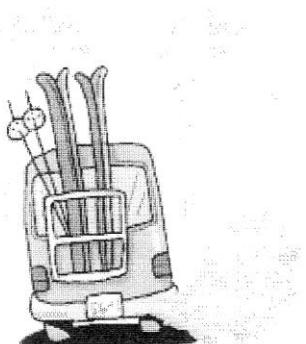
波数・モードがログの上に記入できる様になり記入ミスが防げると言う
ような優れものもあります。

まあこの原稿も自分の手書きでは（読む価値があるかどうかは別として）読んでもらえる様な字では書けそうに無いですし、イラストは出来ません。Hi

ただ、その為に無線機の前にいる時間帯に無線機の中から出てくる情報をワッチしている時間が少なくなりその代わりにパソコンから出てくる情報を見ている時間が増え続けて

t
いるように思います。

これも携帯電話の普及だけでなく、趣味の多様化でアマチュア無線家の減少の元になっているのかかもしれません。逆にアマチュア無線をやりたくなる（始めたくなる）ようなホビーを見付けてそれを広めて行くことがアマチュア無線家を増やす事に大切な事かもしれません。



J A 4 Y A B A W A R D V I E W S

d e J A 4 X Z R

鳴り物入りで登場したミレニアム2000年でしたが、あと1ヶ月で閉幕し、いよいよ21世紀を迎えます。

ミレニアムを記念して色々なアワードが企画されました皆さんの進捗状況は如何ですか？ 始どのアワードの交信有効期間が2000年1月1日00:00～2000年12月31日です。 主なものをまとめてみたので整理と追い込みに拍車をかけて下さい。なお私の場合の達成度合いは11月24日現在での集計です。

	名 称	申 請 条 件	J A 4 X Z R
JARL	Japan Domestic-2000 Award	日本国内の異なる2000局交信	2000局
JARL	Global-2000 Award	自国外の異なる2000局交信	2013局
JARL	Japan Domestic Award	市郡区数×都府県支庁数2000	66410ポイント
JARL	Global Award	エンティティ数×WAZY-ン数2000ポイント	215002ポイント
JARL	JARL-2000 電気通信局長賞	上記4賞を完成する	4賞完成
CQ	CQ 2000 ミレニアム・アワード	2000 交信以上	4638 交信
ARRL	DXCC 2000 Millennium Award	100 エンティティ	207 エンティティ

終盤が近づいたせいか、11月に入ってから『あと〇〇局だから頑張っています』という話題をよく聞くようになりました。私も10月初めの段階でチェックをしてみると、交信局数はオーバーしていても重複交信もかなりあるので、あわててカバーした次第でした。一番多かったのは西暦2000年を記念する特別記念局で『8M2000』は23回、『8N2000』は16回、『8J2000』は11回でした。

グローバルの場合も、コンテストでの交信は同じ局が多いので、10月末の CQ World-Wide DX Contests SSBでは300局、11月中旬のJAPAN International DX SSBでは180局とハムログでチェックしながら少し頑張って補充しておきました。

ミレニアム騒動が終わり21世紀になると、また新しい趣向のものが登場するのではないかと期待しています。

電話の常識（37）

J A 4 K I 吉岡 謙

◎FAXの紙が無くなったお話

月曜日の朝職場に着いてほっとしていると、内線から、助けてくれと言う電話がかかってきました。

あわててその場所へ行ってみると、FAXからおびただしい紙が出ており、FAXの受信紙が無くなってしまい、「まだ紙が必要だが、紙が無くなっているので、用紙を点検するように」とのメッセージがFAXのディスプレーに出て、止まっておりました。

出ている情報の内容は、NTTドコモからのもので、携帯電話の各種プランや、料金のメニューでしたが、土曜日の夕方から日曜日の深夜にかけて、時間を追って同じものが何度も出ておりました。

想像するところ、NTTドコモへ「0120」で電話して、携帯電話についての各種情報を、自分のところのFAXへ取り出そうとしたのが、自分の電話番号を打ち間違えたために私の職場のFAXへ入信し、「0120」へかけた人は、いつまでたっても返事がこないので、何度でも「0120」へ電話していた、というものなのでしょう。実際にやつてみましたところ、この「1020」は、機械が自動応答するもので、昼夜の別なく利用できるものでした。

多分FAXのメモリーに残っている情報は、今たくさん出ている情報と同じもので、消去してもよいものばかりだろうと思いましたが、そのFAXの責任者の希望で、もし大切なものが入っていては困るので、一応全部プリントアウトしてほしいということになり、新しい受信紙をセットして、全部プリントアウトいたしました。

結果は予想どおり全部いらないものでしたが、しばらくしたところでまたNTTドコモからのものが入信し始めました。

ついに我慢も限界に達して、NTTドコモへ電話して土曜日からのことを話し、NTTドコモの自動応答装置からの着信を止めてもらい、ようやく幕になりましたが、その間に使った紙の量は、相当のものでした。

原因是、NTTドコモへ問い合わせた人が、自分の電話番号を間違えて送出したということになるのですが、ふつう自分の電話番号を間違える人はそう沢山はないと思います。私の経験では、回転ダイアル式の電話機では、ときにこのように数字が化けるものがありましたので、電話機が故障していたのかも知れません。また、電話機を正面から見ないでダイアルしたりすると、9と6を見間違うこともあります。

いずれにしても、受信させられた方は、えらい迷惑で、発信番号を調べても、発信はNTTドコモということになり、本当の間違えた人の番号は、受信した方には分からず、文句の一つも言うことはできないのです。

文明の利器も、想像できないいろいろなことを起こしてくれます。全く関係のない人へも迷惑をかけることがあるということを、お互いに頭の片隅へおいておきましょう。

それでは、よい新年をお迎えください。また来年お目にかかりますhi。

平成12年11月

J A R L登録クラブ
代表者 各位



会員増強キャンペーン2001へご協力を
＊＊ 一人でも紹介のあったクラブに今年は抽選で
クラブのコールサイン入りシャンパー10枚を3クラブにプレゼント！＊＊

拝啓 貴クラブにおかれましては、アマチュア無線活動を通じて、J A R Lとアマチュア無線のため、ご尽力を賜り誠にありがとうございます。

さて、11月1日から来年3月31日まで「つなごう！21世紀のハムワールドへ」をキャチフレーズにJ A R L会員増強キャンペーン2001を実施することといたしました。来年は21世紀を迎える年でもあり、すばらしいアマチュア無線の世界を将来にわたって継承していくため、会員が力を合わせることを呼びかけてまいりたいと存じます。

J A R Lは、皆様がよくご存じの「Q S L転送」や「J A R L NEWS」の発行の事業のほかにも、新技術の調査研究やアマチュア無線制度の改善・バンド防衛などさまざまな仕事をしております。

一方、J A R Lの会員数はここ数年来減少の一途をたどっており、将来のアマチュア無線界を考えると、少しでも早く減少をくい止めなければなりません。アマチュア無線の発展のため、J A R Lと皆様がともに今後も努力して行かなければなりません。

つきましては、貴クラブのメンバーやお知り合いなどでJ A R Lに未加入の方がいらっしゃいましたらぜひ入会を勧めていただきたくお願ひいたします。

貴クラブのご協力に少しでも報いることができるよう、今年はクラブのコールサイン入りシャンパー10枚を抽選で3クラブにプレゼントいたします。貴クラブのおすすめにより、多くの方にご入会いただければ、それだけ当選のチャンスも広がります。入会申込書の紹介者記入欄に登録クラブ番号と紹介者コールサインを必ずご記入ください。アマチュア無線の発展のため、貴クラブのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴クラブのご発展をお祈りいたします。

敬具

会員増強キャンペーン専用の入会申込用の送金手数料無料の振替用紙は、毎年J A R L NEWSに綴り込まれていますが、もし不足なら、代表者のJ H 4 G N Eさんのところか、J A 4 K Iのところにも用意しております。

平成12年10月

J A R L登録クラブ 各位

(社) 日本アマチュア無線連盟
会員部 事業課

拝啓、貴クラブにおかれましては益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

日頃より、当連盟の事業につきまして格別なご支援ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、当連盟では毎年「アマチュア無線局名録」を発行しておりますが、来年度も「2001年版—アマチュア無線局—J A R L会員局名録」として、平成13年1月下旬に発行することとなりました。

この局名録には、平成12年11月7日現在で活躍されているJ A R L会員約12万局のデータのほか、アマチュア無線局の運用に必要な最新データを一冊に収録し、幅広くご活用いただけるものと存じます。

体裁はA4版約800ページ、定価3,780円（本体3,600円）ですが、貴クラブあてには単価3,024円（消費税込）とさせていただき、7冊以上ご注文の場合は、送料を当連盟で負担させていただきます。

恒例の局名録の時期になりました。今年もJ A 4 K Iが承ります。

希望者は、12月15日(金)中に、代金+J A R Lへの送金料の一部として6円=3030円を、J A 4 K Iへ持参して申し込みをしてください。J A R Lへの送金料は6円/冊では不足が予想されますが、不足すればJ A 4 K Iが負担します。

発売は来年1月20日の予定ですので、2月の定例ミーティングでお渡ししますが、お急ぎの場合は、発売日以降J A 4 K Iあてお問い合わせの上受領してください。

J A R L登録クラブのメンバーの特典を、有効に利用しましょう。

問い合わせ先は、J A 4 K I T E L (086) 424-1057
F A X (086) 424-1047 へ。

CQ local (庶務連絡)

d e J H 4 E O V

◎ お知らせ

★パソコン勉強会の開催

希望者によるパソコン勉強会の第四回例会を下記の要領で行います。
主に、インターネットの接続 等が主眼ですが、「ハムログ」及びその他
Q & A の中で 参加者お互いが解かる範囲で勉強しあいましょう。

記

1. 日 時 12月17日 午前 9時 ~ 14時00分
2. 場 所 J R 4 B X K 衛藤様宅 TEL.423-2971
3. 会 費 300円
4. 持参品 パソコン、その他使用予定品は、各自で準備持参下さい

多数のご参加をお待ちしています。

新年会のご案内

d e J G 4 B C G

前号でもお知らせいたしましたが平成13年度の新年会を下記の

ように計画いたしましたのでご案内いたします。

記

- 日 時 平成13年1月14日（日曜日）11時30分より
場 所 板屋 青柳亭（三越 倉敷川館）
会 費 6000円／人